



第 37 号
平成 18 年
12 月発行



「望洋荘」開設四年目を迎えました。

皆様からのご支援、ご指導に
心より御礼申し上げます。

「望洋荘」開設四年目を迎えるにあたって

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 渥

「望洋荘」入居者様の織りなしてこられた人生の歴史を何よりも大切に考えております。そして、お一人おひとりが、その人らしい充実した日々を、お過ごしできますよう、心をこめてサポートさせていただいています。この施設開設から三年の間に、長い歳月を重ねてこられた入所者様と職員の間には、幼い頃の記憶、大切な方との出会い、そして別れ、趣味等、さまざまな思い出が彩られています。その中でかけがいのない人生の語り合い、又、伝承があったことでしょう。

この「望洋荘便り」も施設内外のコミュニケーションの一翼を担えればと思い発刊し続けてまいりました。その中には、入所様と職員、更にはボランティアの方々との触れ合いの場面も掲載してきました。又、インターネット上にホームページを立ち上げました。新しい情報を逐次載せるつもりですので、ご覧になっていただければと思います。次に、この一年間の「望洋荘便り」の巻頭言のタイトルを列挙しますが、その中からも私共職員の理念を些かなりとも感じていただければ誠に幸いです。

(第二五号) 「望洋荘」開設三年目を迎えるにあたって
(第二六号) 「日本人の顔つき」を読んで

(第二七号) おかげさま

(第二八号) 身体感覚を通じて与えられる「優しさ」

(第二九号) 大事な生命の水『宝水』について

(第三〇号) 設立三年目に入った「望洋荘」に思う

(第三一号) 回想法の効果について

(第三二号) 音も色も匂いも味も、そして温もりにも思い出が…

(第三三号) 笑いの処方箋について

(第三四号) いわき寄席—おおいに笑いましょ

(第三五号) 八月—お盆—迎え火・送り火

(第三六号) 敬老の日を迎えるにあたって

(第三七号) 望洋荘での山際様「百一歳パンサイ」を祝う

(第三八号) 伝える力を養いましょう

(第三九号) 「江戸しぐさ」—心配りをしましょう

生活水準も飛躍的に向上し、高齢化も急速に進み、

多くの人たちが長寿を楽しめるようになりました。そのお手伝いをすべくこの三年間職員とともに努力を続けてまいりました。この三年間の入所様の動向は下表の如くであります。なかには体調を崩されて病院に入院し、または当施設で天寿をまとうされた方もおりました。残念なことには、お二方が百歳の賀寿を目前にして他界なされたことです。職員の気配りが足りなかったかなと反省しています。そんな中ですばらしいことは、昨年、百歳をむかえた山際様が元気で百一歳を迎え、入所様の心の支えになっていることです。

職員に対しての研修、教育等々、まだまだ不十分であると思っております。今後とも多くの方々のボランティア活動、地域の皆様のご支援、ご家族のご協力を得ながら、新しい年を迎えたいと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。

開設からの入居者数	総数	退所者	(死亡)	(入院・移転)	入所中
入居者数	120	40	33	7	80

性 別	総数	男	女
入居者数	120	25	95

入所前の生活状況	総数	家庭	介護施設	医療機関	協力医療機関	その他
入居者数	120	40	18	28	15	19

現在の年齢	総数	70歳以下	70~75	76~79	80~85	86~89	90~95	96~100	100以上
入居者数	80	2	7	8	25	13	22	2	1

(最高齢者101歳・最年少者66歳 平均85.20歳)

入所時年齢	総数	70歳以下	70~75	76~79	80~85	86~89	90~95	96~100	100以上
入居者数	120	3	10	17	45	22	19	4	0

(最高齢者98歳・最年少者63歳 平均83.48歳)

「アクアマリン見物」 永崎ユニット

十二月十五日（金）「アクアマリンふくしま」に行つて来ました。当日はご家族様にも同行頂き、水族館では秋刀魚や鰹に鮪：等のお魚を見学し、思わず「お刺身やお寿司にしたら美味しそう」と感想が出る一面もありました。その他にも海に生息するオットセイや皇帝ペンギン：等の動物や、海栗や海月：等の生物、または、川に生息するヤマメや鮒などもおり、見学するには一日あつても物足りない感じでした。

入居者様も御家族様と一緒に一日楽しく過ごされ、とっても良い表情をしていました。今後も御家族様のご協力を何卒お願い致します。

「忘年会」 四倉ユニット

十二月十九日（火）「四倉ユニット」では、忘年会を開催致しました。事前に御家族様にも参加を呼び掛け、師走の忙しい時にも関わらず多くの御家族様に参加を頂きました。お寿司や焼きそば、ずわいガニ：等と豪華なお料理に舌鼓。ビールに甘酒、ジュースでのどを潤し会話も弾み、普段では見られない程の良い表情をされていました。

今回の忘年会では、御家族様から料理や飲み物などの差し入れもありまして、すばらしい忘年会でした。ありがとうございました。このような機会をまた作って頂きたいと御家族様からのご要望もあり大盛況でした。



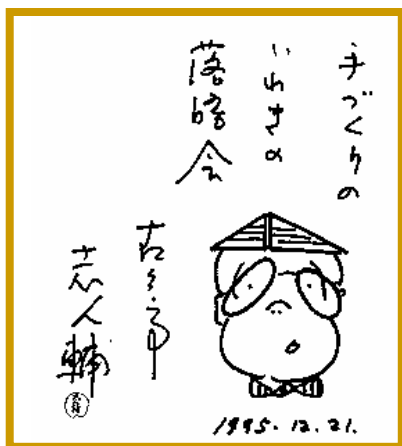
「いわき寄席」出演者の色紙集から

「いわき寄席」出演者の直筆の色紙を紹介致します。

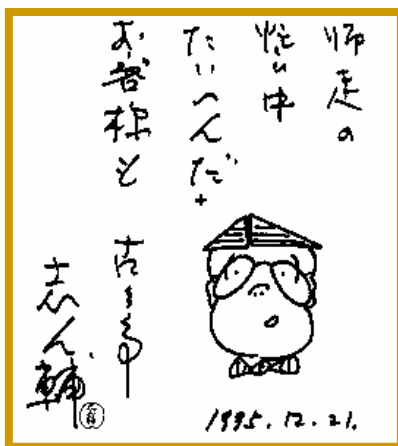
古今亭 志ん輔 師匠の作品です。

○ 第三八回 いわき寄席 平成七年十二月二日

(演目) 風呂敷、のざらし、二番煎じ



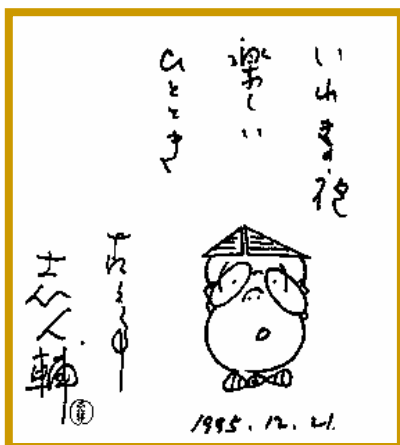
古今亭 志ん輔 師匠
(第38回いわき寄席 H7.12.21)
手づくりの
いわきの
落語会



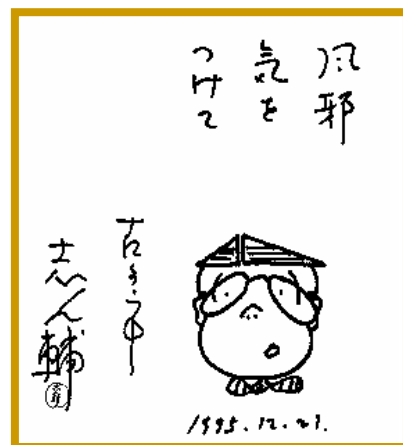
古今亭 志ん輔 師匠
(第38回いわき寄席 H7.12.21)
師匠の
忙しい中
たいへんだ
お客様も



古今亭 志ん輔 師匠
(第38回いわき寄席 H7.12.21)
いつか また
逢える かな



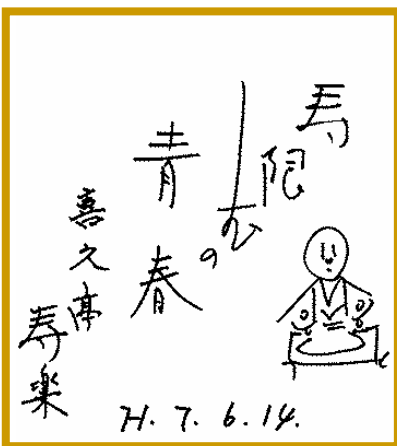
古今亭 志ん輔 師匠
(第38回いわき寄席 H7.12.21)
いわきの夜
楽しい
ひととき



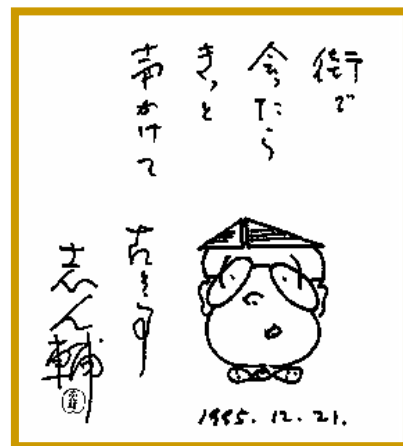
古今亭 志ん輔 師匠
(第38回いわき寄席 H7.12.21)
風邪 気を つけてね



喜久亭 寿楽 師匠
(第35回いわき寄席 H7.6.14)
笑門 来福



喜久亭 寿楽 師匠
(第35回いわき寄席 H7.6.14)
寿限無の青春



古今亭 志ん輔 師匠
(第38回いわき寄席 H7.12.21)
街で 会ったら
きっと 声かけた

喜久亭 寿楽 師匠の作品です。
○ 第三五回 いわき寄席 平成七年六月十四日
(演目) 替間腹、お見立て、数入り

「豊間保育園」園児来荘

十二月五日（火）今年も豊間保育園の園児が元気にやって来ました。男の子達は忍者の衣装で所狭しとばかりに素早い動きでお遊戯。女の子達は可愛い衣装でおしとやかにいかにも女の子というお遊戯でした。今年は常磐ハワイアンセンターを舞台に映画「フラガール」が大ヒットしました。その影響もあり、十二月にも関わらず「フラガール」の衣装でフラダンスを披露してくれました。寒いのにありがとうございます。



「クリスマス会」

十二月九日（土）クリスマス会を開催致しました。今年は「キャプテン船水」の皆様がクリスマス会に合せハーモニカ演奏に来て下さいました。「ジングルベル」などの曲でクリスマスの雰囲気盛り上げて下さいました。その後に職員の余興が続く、その合間にサンタクロースより入居者様全員にクリスマスプレゼントがありました。入居者の皆様もクリスマスケーキにお菓子とジュースがあり大いに盛り上がりました。



介護老人福祉施設 「望洋荘」 職員紹介 & コメント集



介護支援専門員 菅野 剛

望洋荘に勤務しまして一ヶ月が経ちました。以前は同法人で運営している「居宅介護支援事業所 望洋荘豊間」で在宅中心に介護支援を行っておりました。十一月から望洋荘の介護支援専門員として働くことになり、施設で働いた経験が無く不安もありましたが入居者の笑顔や職員の協力もあり、今は楽しく仕事をさせて頂いています。

私の仕事は、入居者様及びご家族様の生活に対する意向を聞き、これから施設で生活する上で、入居者様・ご家族様の希望を聞きながら各専門職と連携し計画を立てる仕事です。入居者様が新たな環境の中でも、今までと同じ生活が過「これ」が家みたい」と言われるようにこれからも日々努力していきたいと思っています。今後とも宜しくお願いいたします。

編集後記
『望洋荘』便り
平成十八年十二月一日発行
発行所 いわき市

社会福祉法人 りんさく福祉会
介護老人福祉施設 望洋荘
電話 (0246) 55-7373
FAX (0246) 55-7255